

# 水泳学習をとめない

新型コロナウイルス感染拡大防止のため多くの学校で水泳授業が中止



## 水泳授業をどうするか

### 安全確保につながる運動がスタート

今年の4月から小学校では新学習指導要領の全面実施となります。本研究会で、これまでも水泳学習の重要な内容の一つとして議論を重ねてきた「安全確保につながる運動」が明記されての初年度となり全国各地での様々な実践に期待が高まっています。しかし、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、全国各地で学校での水泳授業中止が発表されています。このような状況の中、子どもたちに命を守るための資質能力をどのように育成するのか。休校による学習の遅れが問題視される中、学びの保障をどのようにするのか。環境面での整備が困難な中、それをクリアする様々な授業アイデアやゼロにはできない感染リスクを上回る教育効果をどのように伝達するか。喫緊の課題として30名の参加者でオンライン会議を行いました。

### 今夏、水難事故の増加が懸念される

学校の授業だけでなく、海水浴場等の公衆水泳場の閉鎖も発表されています。暑くなれば水に入りたくなるものです。プールや海水浴場などの夏の水泳場を利用することができなくなった子どもたちが、十分な安全管理体制のない水場で活動することには多くの危険が潜んでいます。また、台風や大雨などの自然災害下でも水の危険にさらされることも想定しなければなりません。取り扱う内容

## 水泳授業を 実施するために

### 健康診断未実施

休校の影響で健康診断が実施できていない学校があります。児童生徒の体調確認のために健康診断の実施が急がれます。

### 感染防止対策が困難

ガイドラインに示されている対策を十分に行うことが困難とされています。更衣室等の使用や児童生徒の三密回避、見学者への対応、施設用具の消毒など地域やPTA、ボランティアなど、協力者がいると実現できそうです。

### 不安を払拭できない

感染を不安に感じる保護者や関係者、社会の理解を得ることが必要です。感染防止の具体的な対応策や、水泳授業の教育的効果、意義をしっかりと説明することが不安を取り除くことにつながるのではないのでしょうか。

に多少の地域差はあるとしても、学校で水泳学習を行うことが、水辺での安全に関する心得の理解や背浮きなどの安全確保につながる技能の習得につながっていることは言うまでもありません。私たち水泳の指導に携わる者は、授業を実施することのリスクと同時に、命を守るための知識・技能を身に付けないまま水辺での活動を行うことのリスクについても考えなくてはなりません。

## 対策をとって水泳授業を

中止の発表が相次いでいるなか、地域の状況に合わせて水泳授業を実施、または計画しているところもあります。感染拡大防止対策として、同一時間にプールに入る人数を半分に、更衣室のロッカーの使用場所を制限する、ビート板等の用具の貸し借りが無いよう番号を振る、整列場所を指定したり距離をとって並べるようマークをつけたりするなど、ガイドラインに示された内容をそれぞれの実態に応じて工夫し、取り組んでいます。またプールに入れなくても水辺での安全に関する心得や陸上でできる実技指導を行うところもあります。学校外から、オンラインで実技指導を行うなどの取り組みもあります。プールに入れなくても水泳学習を止めないようにすることは大切です。次年度以降、この状況が改善されるとは限りません。ガイドラインに示されている「感染症対策を徹底しつつも、感染リスクをゼロにすることはできないという事実を前提にし」ということを念頭に置き、これからのプールでの学習が継続して実施できるように各地での実践を共有していきたいと考えています。



## “水泳学習をすることの意味や意義を、児童生徒、教員、保護者、社会で共有していきたい”

例年、夏になると全国各地で水泳の授業が行われていました。このような状況がなくなり、プールでの学習活動ができなくなった今、改めて水泳学習をすることの意味や意義を問われることになりました。国土を海に囲まれ、多くの河川湖沼がある我が国において、水辺での危険から自分の命を守る力は生きていく上で必須の力です。その力を育む学校での水泳教育の役割は大きいと考えます。命を守るために欠かすことのできない教育内容として学校水泳の意味や意義を社会全体で共有することが改めて必要になっています。水泳のシーズンはまだ始まったばかりです。本研究会では、今後も水泳授業の実施に向けて議論を続けていきます。

### 学校水泳研究会の活動について

本会は、例年6月の第一土曜日に鳴門教育大学で学校水泳についての研究会を行っています。各校での実践や今後の水泳教育のあり方など、水泳をとりまく様々な事柄について情報共有しています。今夏の水泳学習の実態などの報告や相談もお待ちしております。詳細はホームページをご参照ください。

学校水泳研究会 HP <http://www.naruto-u.ac.jp/facultystaff/matsui/sss/ssstop.html>  
学校水泳研究会 Facebookページ <https://www.facebook.com/groups/gakusuiken/>

